



Weekly Report

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

創立：1980年(昭和55年)11月10日
 会長：増田 盛英
 幹事：高木 勝
 クラブ広報委員：岩崎 道夫

例会日：毎週木曜日 PM12:30~
 会場：ビルトシ名古屋
 事務局：460-0008
 名古屋市中区栄1丁目3-3
 ビルトシ名古屋910号

TEL：052-211-3803
 FAX：052-211-2623
 MAIL：2760nagoya@mizuho-rc.jp
 URL：http://www.mizuho-rc.jp/

2009~2010年度
 国際ロータリーのテーマ
 ロータリーの未来はあなたの手の中に
 2009~2010年度
 RI会長 ジョン・ケニー

第1418回例会

クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2009年7月2日(木) 曇 第1回

司会：馬場将嘉会場委員長
 斉唱：「君が代」「奉仕の理想」

会長挨拶

増田盛英会長

2009年度から2010年度名古屋瑞穂RCの会長を仰せつかりました増田盛英でございます。本年度は当クラブの創立30周年という節目の年です。このような年に会長を仰せつかり、今、大変緊張しております。高木幹事と共に、理事役員の皆さん、そして会員の皆さんのご協力の下、1年間乗り切っていきたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。会長方針事業計画については卓話の際に述べさせていただきます。



本日の会長挨拶は、私の事を少しお話し致します。私は、1942年2月28日に熱田区金山町で生まれました。現在67歳です。会員の本多清治さん・吉木洋二さんと同じ早生まれの同年代です。

さて、私のRC歴は、1983年2月3日に本多さんの紹介で入会させていただきました。その年は丹羽会長、野崎幹事の年でした。1993年~1994年度に野崎洋二会長の下、クラブ幹事を務めさせていただきました。その後地区のR財団学友委員会に出向し、昨年度は近藤ガバナー補佐、松井会長の下で、分区大会実行委員長を務めさせていただきました。

RCの職業分類は醸造機械の販売です。内容は主に日本酒製造元へ醸造機械の設計施工・醸造薬品そして王冠等の消耗品を納入しております。会社の創業は1922年で会員の江口さんと同じ年ということになります。創業は古いですが超零細企業であります。増田商事株式会社といい私で3代目です。

日本酒の出荷量の最盛期は昭和50年代前半の970万石、一升瓶換算では9億7千万本ということです。昨年の12月末の数字で約360万石ですから一升瓶換算では3億6千万本です。全盛期の約40%弱の出荷量になってしまいました。ちなみに日本国内での全酒類の消費量のうち、日本酒のシェアは約6%しかなく、利益を上げている酒造元もたくさんありますが大変苦戦している業界です。日本酒業界が苦戦していることは、私の会社も苦戦しているということでもあります。

日本酒は大変おいしい飲み物です。糖尿に良くないなど色々言われますが、そんなことはありません。アルコール飲料であれば焼酎でもワインでもウイスキーでも皆同じです。昔からお酒は百薬の長と言いますし、適量を飲めばむしろ体に非常に良いお酒です。日本酒は飲み過ぎてしまうと、次の日に残るとか言われますが、次の日に残るのはおいしい過ぎて、ついつい飲みすぎるからです。ですから適量を飲み楽しい酒、愉快的な酒にすることが大事であります。

以上、本日は少し私の経歴と日本酒のPRを述べさせて頂き、会長挨拶に代えさせていただきます。ありがとうございました。

乾杯

松井善則直前会長

30周年の記念式典が本年度の大きな宿題であります。とにかくこの30周年記念式典を滞りなく有意義に過ごすために、役員から全会員の皆さんのご協力で乗り切って、堂々と終了したいと思えます。それでは、皆さんのご協力に対して乾杯をしたいと思います。乾杯。



バッジ、記念品伝達式

松井善則直前会長より増田盛英新会長へバッジの伝達、田口豊直前幹事より高木勝新幹事へバッジの伝達が行われました。



また、新会長より直前会長・直前幹事へ記念バッジの贈呈が行われました。



幹事報告

高木 勝幹事

- ・次週7月9日(木)13時35分より4階「藤の間」にて第1回理事会・第1回クラブアッセンブリーを開催致します。
- ・同じく7月9日(木)18時より「蓬莱軒神宮店」において会長・幹事慰労会を開催致します。
- ・会員の森真佐雄さんの奥様が6月26日にご逝去されました。告別式はすでに行われたとのこと。又、お供え・ご香典等はご辞退されるとのことですのでご報告致します。

会員70名 出席52名 (出席計算人数53名)

出席率85.2% 6月25日は補填により96.7%

ニコボックス

松岡道弘ニコボックス委員長

- ・今年度会長をおおせつかりました。一年間よろしくご協力の程お願い申し上げます。 **増田 盛英さん**
- ・本日より1年間幹事を務めさせていただきます。失敗も多いと思いますが会員の皆様のご協力よろしくお祈いします。 **高木 勝さん**
- ・今年度は会長エレクトです。1年間よろしくお祈いします。 **田中 隆義さん**
- ・今年度親睦活動委員長をさせていただきます。委員共々一年間よろしくお祈いします。 **平野 好道さん**
- ・厚生労働省愛知労働局最低賃金審議会委員に任命されました。 **本多 清治さん**
- ・本年度、宜しくお祈い致します。“ロータリー財団委員長” **佐藤 一郎さん**

・増田・高木丸の出航、無事を祈ります。新体制で頑張りましょう。

遠山 堯郎さん 大島 浩嗣さん 西本 哲さん
 岩本 成郎さん 守谷 巖樹さん 高村 博三さん
 天野 正明さん 加納 裕さん 長坂 邦雄さん
 長瀬憲八郎さん 泉 憲一さん 野崎 洋二さん
 稲葉 徹さん 松井 善則さん 田口 豊さん
 近藤 雄亮さん 森 恒夫さん 松波 恒彦さん
 田中 政雄さん 渡辺喜代彦さん

・出席・ニコボックス委員会です。今年一年よろしくご協力のほどお願い申し上げます。目標金額は年間400万円です。

松岡 道弘さん 中川啓二朗さん 宇佐美貞夫さん
 八木沢幹夫さん 梅村 昌孝さん

- ・7月20日は私の誕生日です。 **岩田 吉廣さん**
- ・お陰様で還暦になりました。 **内田 久利さん**
- ・7月31日は82回目の誕生日です。ゴルフがやれるのは幸せです。増田・高木丸の新年度の船出を祝して。 **鈴木 圓三さん**
- ・美しい花有難う。鉢をかかえたフラウを見直しました。 **江口 金満さん**

委員会報告

野球同好会: 亀井直人さん

阪神甲子園球場から、「甲子園ネーミングブリックメンバーズ」を募集しているというお知らせが届きました。これに応募していただくと、リニューアル後の球場外周の床面へ、お名前を刻んだレンガを敷きつめていただけるそうです。

なお、この収益金は来年3月に甲子園球場の外野スタンド下に開設する「甲子園歴史館」の設立に役立てていただくということです。甲子園歴史館は、高校野球、阪神タイガース、甲子園球場の歴史を一室に集め、それらの歴史やドラマを展示することで野球の素晴らしさを来館者に伝え、野球ファンの裾野拡大と日本の野球文化振興に貢献することを目的としています。

7月誕生日おめでとう

内田 久利さん 入山 治樹さん 渡辺喜代彦さん
 岩田 吉廣さん 布目 徳さん 岩崎 道夫さん
 鈴木 圓三さん 田中 隆義さん

臨時例会変更のお知らせ

名古屋西				7/30(木)
名古屋南				7/29(水)※
名古屋北			7/24(金)	
名古屋守山			7/22(水)	
名古屋東南				7/29(水)
名古屋中				7/27(月)
名古屋名東			7/21(火)	
名古屋和合		7/15(水)		
名古屋名北		7/15(水)		7/29(水)
名古屋千種	7/7(火)※			
名古屋大須				7/30(木)
名古屋栄			7/20(月)※	
名古屋昭和			7/20(月)※	
名古屋丸の内			7/23(木)	
名古屋東山		7/16(木)		
名古屋葵			7/23(木)※	
名古屋空港			7/20(月)※	7/27(月)
名古屋清須		7/14(火)※		
中部名古屋みらい		7/17(金)※		7/31(金)※

(注)※は休会・その他理由につきビジター受付はありません。

卓話

増田盛英会長

会長挨拶



本日の卓話は第1回ということで今年度の方針並びに事業計画について発表させていただきます。

先ず、はじめに今年度のRI会長についてお話しします。

今年度RI会長のジョン・ケニー氏は、スコットランドのグランジマウス ロータリークラブに所属していらっしゃいます。地元の法務学部長、裁判官、公証人を務めた経歴の持ち主です。

1970年にロータリアンになってからは1984年度～1985年度にガバナーを、1995年度～1997年度には国際ロータリー理事等を歴任され今日に至っております。

2009年度～2010年度国際ロータリー会長のジョン・ケニー氏のテーマは、

「ロータリーの未来はあなたの手の中に」

であります。

RI会長は、7つの優先事項を掲げた長期計画を立てておられます。

① ポリオを撲滅する

私たちの最優先事項です。募金のチャレンジを通じて、この重要な仕事を完遂し、世界に対して約束を果たすために、私たちはリソースの提供というかたちで力になることができます。

② ロータリーに対する内外の認識と公共イメージを高める

ロータリーが新会員を引きつけ、他団体からの協力を得ることにつながります。ポリオ・プラスでロータリーは世界の表舞台で活躍するようになりました。今後は、地元と世界における奉仕活動をメディアと地域社会に広め、国際的な地位を築いていくときがやってきたのです。

③ 他者に奉仕するロータリーの能力の増大を図る。

ロータリーの使命の核心に触れるものです。四大奉仕部門に沿って時間と才能と熱意をこれまでより少しだけ多く捧げるなら、すべてのロータリアンがこの目標に向けて貢献できます。2009-10年度も、近年、クラブが取り組み続けている重要な問題、すなわち、水、保健と飢餓救済、識字率向上の分野における奉仕活動に専念するよう、

ロータリアンに呼びかけていきます。

④ 質的にも量的にも会員組織を世界的に拡大する

重要な優先事項です。これは、ロータリーが達成すべき目標のすべてが会員をよりどころとしているからです。資格ある新会員をもたらすことは、私たち一人ひとりの責務です。しかしながら、この責務を果たしているロータリアンはわずかです。ほかの人々にクラブへの入会を勧め、会員を増やすことができるのはロータリアンしかいないのです。

⑤ ロータリー独特の職業奉仕への取り組みを強調する

ほかの奉仕団体や人道団体とロータリーとの違いを明確に分けるものです。職業倫理への高い水準を保ち、日々実践することによって、私たちは同僚や従業員、顧客はもちろんのこと、競合相手に対しても模範を示すことができます。

⑥ 国際ロータリー内の指導的才能を最大限に活用し、育成する

ロータリーの未来にとって欠かせない要素です。私たち一人ひとりが、なんらかのかたちで指導的役割を担うべきです。クラブレベルで委員会の委員長や奉仕プロジェクトの委員を務めたり、地区レベル、国際レベルで活躍するなど、さまざまな役割があります。すべてのロータリアンは職業において指導的な立場にある人々ですから、ロータリーにおいてもこの指導力を発揮すべきです。

⑦ 組織全体を通じて継続性と一貫性を保つために、長期計画の手順を完全に実施する

クラブ、地区、国際レベルで毎年指導者が交代する際に、引継ぎが効果的に行えるようにすることが目的です。

そしてRI会長は、「この7つの項目はRI理事会で承認したものではありませんが、これを実施するのは皆さんです。RI理事会が皆さんのクラブに入会するようにと新しい会員を誘うことはできません。ポリオ撲滅の支援に向けて、皆さんの地域で募金活動を企画したり実施することはできません。同様にシニアリーダーが皆さんの職場でロータリーの倫理規範を実施することもできません。皆さん自身が実行しなければなりません。『ロータリーの未来はあなたの手の中に』であります。」と言われております。

そして国際ロータリー第2760地区・大澤輝秀ガバナーは1938年(昭和13年)生まれでありまして昨年の松井会長年度に職場例会でお世話になりましたオーエスジー株式会社のオーナーであります。豊川RCの所属で1998年度～1999年度はクラブ会長、1999年度～2000年度はIM実行委員長、2008年度～2009年度はガバナーエレクト・クラブ創立50周年実行委員長を歴任されていらっしゃいます。

又、多くの公職がありますが東海カントリークラブ理事長、豊川商工会議所の会頭であります。

大澤ガバナーの地区運営方針は、

「ロータリーの未来はあなたの手の中に」

サブタイトルが「**職業奉仕がロータリーの基盤**」であります。

昨年までですとガバナー方針がいくつか掲げられるわけですが、大澤場ガバナーはRI会長方針が地区の方針であるとお考えであります。

さて、名古屋瑞穂ロータリークラブは、1980年創立以来、創立時のチャーターメンバーはじめ諸先輩各位のお力により今年度30周年の節目を迎えることが出来ました。大変喜ばしいことであります。ちなみに現在1980年1月10日発足時のチャーターメンバーは10名いらっしゃいます。そして当クラブの素晴らしい歴史と伝統を引き継ぎ、会員の皆様と今一度ロータリーの原点を見つめ直したいと思っております。

本年度当クラブは70名の会員でスタート致します。

そこで会長スローガンを、

「原点を見つめ直そう」

としました。

次に活動計画を申し上げますが、会員の皆さんにご協力をお願いをすると共に私の思いをお伝えしたいと思っております。

お手元の資料にしたがって発表します。

1) 創立当初のロータリーの原点を見直し実践する。

私は本多さんの紹介で入会しました。入会前の条件として1番目に会費を支払うこと、2番目に例会の出席は確実にメイクアップを含め100%すること。そして3番目にロータリーの事業に出来る限り積極的に参加することと言われました。

ロータリーは出席することから始まります。もちろんホームクラブ100%は中々難しいことですが、クラブとしてメイクアップをして100%達成したいと考えております。是非ご協力の程お願いいたします。

そしてロータリーの事業に参加することも大事であります。しかしながら企業あつてのロータリーです。仕事を犠牲にしてまでロータリー活動をするのではないかとも思いますが、時として仕事を犠牲にしてロータリー活動をしななければならない場合もあるやもしれません。これはロータリアン個人個人の考え方にあると思っております。

「原点を見直そう」と言うことで、8月6日と27日に定款・細則について高木幹事を中心にお話をさせていただこうと考えておりますのでよろしくお願ひいたします。

2) 創立30周年事業を成功させる。(2010年5月20日)

本多委員長の30周年実行委員会は、第1回目の委員会がまもなく開かれると聞いております。委員会の中で種々ご討議いただき、事業を成功させていただきたく思います。昨年度の分区大会もそうでしたが、いざという時の瑞穂RCは会員が一丸となり、すばらしい力を発揮するクラブであると私は信じております。しかし、これも会員の皆様のご協力なくして出来ることではありませんのでよろしくお願ひいたします。

3) ポリオ撲滅に協力する。(撲滅に参加しているPGの協力を得る)

2005年のロータリー100周年にポリオを撲滅しようと努力しました。しかし残念ながら成し遂げることが出来ませんでした。

ビル・ゲイツさんが3億5千万ドルをワクチン投与に使ってくださると国際ロータリーに寄付がありました。その条件として「世界中の全ロータリアンで2億ドルを出し、5億5千万ドルとしてポリオを撲滅してください。」と言うことでした。当クラブは昨年1会員3,000円ご協力頂き、この件は既にクリアしております。

この世の中に未だポリオで苦しんでいる国がインド、ナイジェリア、パキスタン、アフガニスタンと4カ国あります。ポリオに苦しんでいる子供たちが大勢いるのです。

皆さんも記憶に新しいと思いますが、遠山会長年度の創立例会に2380地区のバスターガバナーの関場慶博氏にポリオに関する卓話をして頂きました。私は地区R財団学友委員会に出席している関係で彼の話をご2度聞くことができました。非常に感銘を受けました。関場バスターガバナーのご協力を得て私はポリオのワクチン投与に参りたいと考えております。実は6月5日に高須さんにお付き合いいただき関場さんにお会いし、色々教えを頂きました。そして全面的に協力すると力強い言葉も頂戴してまいりました。ワクチン投与は多分インドになると思いますが、来年の1月下旬か2月初旬です。1人でも多くの会員の皆様にご参加くださいます様お願ひをいたします。

4) 会員の親睦を図り楽しくなる例会を運営する。

稲葉委員長のクラブ奉仕委員会は、10の委員会があります。この委員会の協力を得て、新しい企画、楽しい企画で運営して頂けるものと思っております。

特に、12月のクリスマス家族会の充実をお願いしてあります。そしてお食事の内容、楽しい企画を考え、ご家族には十分に満足して頂ける様な家族会にしたいと思っておりますので、ご家族皆様が大勢でお出かけ下さいます様をお願いいたします。

5) 会員増強に努力する。(次世代の会員を勧誘しよう)

昨年は小串会員増強及び維持委員長のチャレンジ30をめざし頑張っていたいただきましたが、このような経済状況の中で増強は大変難しい問題と思っております。「次世代の会員を勧誘しよう」と言うことで、野崎委員長の会員増強及び維持委員会と共に純増3名を目指し頑張りたいと思っておりますので、新しい会員のご紹介をよろしく願いいたします。そして職業分類・会員選考委員会とR情報委員会がご活躍できることを望んでおります。

6) 地区出向者に全面協力をする。

地区出向者は遠山さんの新世代委員長・危機管理委員会委員・ロータリー未来委員会委員、高須さんのRAC委員会副委員長、稲葉さんの社会奉仕、天野さんのクラブ奉仕、大島さんの職業奉仕、そして私のR財団学友委員会の4名が委員として、合計6名が出向しております。

地区の委員会は何をしているのかと言うことを当クラブの会員の皆さんも知って頂くことが必要と考えます。地区出向者に全面協力すると記しましたが、これは逆に協力をして頂くということでもあります。従ってクラブアッセンブリーに出向者の会員も出席していただきパイプ役になっていただきたいと思っております。

7) 台北延平RCと国内友好クラブとの交流を深める。

今年度は創立30周年と言うことで来年の5月20日には台北延平RC・福岡西RC・札幌手稲RCの3クラブから大勢の方にご出席頂けると思っております。これを機に一層の交流を深めたいと考えております。

国際奉仕委員会と親睦活動委員会には特にご苦勞をおかけすると思っておりますが、よろしく願いいたします。

8) 第22回全国ローターアクト研修会に協力する。(2010年3月13日・14日)

私ども4クラブで提唱しております熱田ローターアクトクラブは昨年度25周年を迎え、その時点では会員も40名と全国でも一番会員の多いクラブとなりました。この第22回全国ローターアクト研修会は会員の伊藤豪さんのご子息の伊藤卓君が委員長として、全研を成功に導く為頑張っております。既に10回以上の委員会を開いているそうです。

昨年の全研は佐賀県と長崎県の両県が主幹となり長崎市で開催され、全国より約750名参加したと聞いております。当クラブからは遠山さん、高須さんの2名が参加しており、愛知県内のRACメンバーも約40名参加しております。今年度は1,000名以上の参加が予想されます。

この研修会の趣旨は「日本国内のロータリー並びにローターアクトが集うことにより、より良い関係を築きローターアクトの発展に努める」とあります。

この全研を成功に導く為、RAC委員会にはご苦勞をおかけすると思っておりますがよろしく願いいたします。

以上8項目の事業案内についてお話ししましたが、ここに記載されていないことを少し申し上げます。

① 高村委員長にお願いしました、長期ビジョン委員会は当クラブにとって将来を考える重要な委員会であります。社会奉仕関係の貢献事業はこのままで良いのか等々多くの課題があると思っておりますのでよろしく願いいたします。

又、青少年育成基金は、本日皆さんお気付きになったと思っておりますが、今年度から新世代委員会が長期ビジョン委員会と協力して

受付をすることになり、月1度ニコボックスと同じように発表をすることになりました。

青少年育成基金については、松井会長年度のクラブ計画書の青少年育成基金規則に趣旨等が記載されておりますが、再度説明をさせていただく機会を設けたいと思っております。

② 次に大澤ガバナーのテーマの中にある「職業奉仕がロータリーの基盤」については、職業奉仕委員会の卓話で職業奉仕の理解を深めていただきたく思っております。

③ 最近米山奨学生は、一つの国にかたよっている傾向があります。米山奨学委員会には国際奉仕委員会と協力してアジアのさまざまな国、例えば台湾から選出できるように致したく考えます。

最後にロータリーソングですが、昨年は松井会長のアイデアで2番を歌いましたが今年度は1番を忘れてしまうといけませんので1番にもどして歌うように致したく思います。

以上、種々ご協力、お願いそして私の思いを申し上げてまいりましたが、会員の皆さんのご協力なくしては運営していくことはできません。高木幹事と共に一生懸命頑張っていきますので、楽しく思い出に残る1年間となるように努力していきたいと思っております。何卒よろしくお願い申し上げます。

ご静聴ありがとうございました。

ロータリーワールド

会長メッセージ: ジョン・ケニーRI会長

一人ひとりのロータリアンがロータリーの未来を担っている

スコットランド初の国際ロータリー会長として、また2009-10年度の会長として、今年度を迎えられることを大変な栄誉と感じております。

私がよく引用するスコットランドのことわざに「自分の庭の外に目を向けよ」というものがあります。これは、日常生活を超えた広い世界に意識を向け、自分の住んでいる地域社会が世界中の国々にある無数の地域社会の一つにすぎないことを知らなければならないという意味です。

ロータリアンにとっては、所属クラブと自分の住む地域社会が生活と活動の大半を占めています。これは、地元に貢献することがロータリー・クラブの第一の務めであることを思えば、当然と言えます。しかし、クラブを超えたロータリー世界に対しても私たちは等しく責任があるのです。助けを求めてあえいでいる人々が遠く離れた地域にもたくさん存在します。ですから、今、身を置いている谷間から空を仰ぎ、山々を見上げる必要があるのです。

所詮はただの人間にしか過ぎない私たちが、不完全なこの世界を完全にすることなどでできませんし、すべての苦しみや困難を取り除くことは不可能です。しかし、私たちはさまざまな面で恵まれている責任感ある者として、今日、直面する最悪の問題に思いやりの心を示し、取り組みなければならぬと感じるはず。そこで私はロータリアンの皆さんに、力を合わせて目の前の課題に取り掛かるようお願い申し上げます。水、保健と飢餓、識字率向上という強調事項に基づき奉仕し、クラブに資格ある新会員をもたらすよう精一杯努力してください。また、「ロータリーの2億ドルのチャレンジ」を支え、ポリオ撲滅の実現に向けて前進してまいりましょう。

今週卓話

7月9日(木)

会員卓話: 天野正明さん
テーマ: クラブ奉仕について

次週行事

7月16日(木)

第1回 クラブフォーラム(決算・予算)

次々週行事

7月23日(木)

第2回 クラブフォーラム(委員会方針)